



平成28年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成28年4月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 柴田 太

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成28年4月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	327,803	8.2	13,422	10.8	14,933	9.6	9,202	12.8
27年5月期第3四半期	302,941	11.3	12,118	9.4	13,626	5.7	8,158	0.9

(注)包括利益 28年5月期第3四半期 9,217百万円 (12.8%) 27年5月期第3四半期 8,170百万円 (1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年5月期第3四半期	464.77	
27年5月期第3四半期	412.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第3四半期	188,240	73,034	38.8
27年5月期	168,918	65,055	38.5

(参考)自己資本 28年5月期第3四半期 73,034百万円 27年5月期 65,055百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年5月期		27.50		32.50	60.00
28年5月期		30.00			
28年5月期(予想)				30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	440,000	7.7	17,400	1.9	19,100	0.4	11,700	0.0	590.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

28年5月期3Q	20,000,400 株	27年5月期	20,000,400 株
28年5月期3Q	200,802 株	27年5月期	200,761 株
28年5月期3Q	19,799,618 株	27年5月期3Q	19,799,639 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年6月1日～平成28年2月29日)におけるわが国の経済は、一部の業種に景況感の改善が見られるものの、新興国における経済成長率の鈍化や原油安による世界経済の下振れ懸念などで先行きが不透明な状況が続いております。加えて、円安による物価上昇等の影響により、個人消費は低調な推移が続いております。特に、地方の生活においては政府による経済政策の恩恵があまり感じられず、消費者の低価格志向はますます強くなっており、小売業者にとって厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安く、近く、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。

日本の小売業は、「数品目だけを異常に安く売る日替わり特売」や「今日だけポイント5倍」といった“あの手の手の販売促進策”で集客を図る店舗が数多くあります。しかし、当社グループはそのような販売促進策を行わず、「毎日安い(エブリデイ・ロー・プライス)」政策に磨きをかけております。つまり、ごく限られた期間の「派手な安さ」ではなく、ご来店いただく全てのお客様が「安心の低価格」をいつも実感できるような店舗運営を目指しております。これにより、店舗運営コストを抑制し、さらなる低価格販売が可能となるよう努力を続けております。

また、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商勢圏への店舗網拡大も図ってまいりました。これにより、新規出店につきましては、中部地区に3店舗、関西地区に10店舗、中国地区に12店舗、四国地区に7店舗、九州地区に27店舗の合計59店舗となりました。また、スクラップ&ビルドにより5店舗を閉鎖し、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は710店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,278億3百万円(前年同四半期比8.2%増)、営業利益は134億22百万円(同10.8%増)、経常利益は149億33百万円(同9.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は92億2百万円(同12.8%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,882億40百万円となり、前連結会計年度末に比べて193億21百万円増加いたしました。この主な要因は、有形固定資産が160億67百万円、商品が19億94百万円、敷金及び保証金が3億94百万円、現金及び預金が3億31百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は1,152億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて113億42百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が15億27百万円、短期借入金が12億円、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が103億68百万円増加し、未払法人税等が12億64百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は730億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて79億79百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の連結業績予想につきましては、平成27年7月13日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,635	18,966
売掛金	25	29
商品	34,708	36,703
貯蔵品	155	130
その他	4,897	5,534
流動資産合計	58,422	61,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	67,666	79,268
土地	11,580	11,893
その他(純額)	14,526	18,678
有形固定資産合計	93,772	109,840
無形固定資産	489	357
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,082	11,476
建設協力金	3,495	3,508
その他	1,655	1,691
投資その他の資産合計	16,233	16,677
固定資産合計	110,496	126,875
資産合計	168,918	188,240
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,773	72,300
短期借入金	—	1,200
1年内返済予定の長期借入金	4,015	5,205
未払法人税等	3,982	2,717
店舗閉鎖損失引当金	112	18
その他	10,741	10,016
流動負債合計	89,624	91,458
固定負債		
長期借入金	8,177	17,356
退職給付に係る負債	446	503
資産除去債務	1,459	1,465
その他	4,155	4,422
固定負債合計	14,238	23,747
負債合計	103,863	115,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	56,548	64,512
自己株式	△236	△237
株主資本合計	65,099	73,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	21
退職給付に係る調整累計額	△59	△51
その他の包括利益累計額合計	△44	△29
純資産合計	65,055	73,034
負債純資産合計	168,918	188,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
売上高	302,941	327,803
売上原価	245,750	264,180
売上総利益	57,190	63,622
販売費及び一般管理費	45,072	50,200
営業利益	12,118	13,422
営業外収益		
受取利息	70	67
受取手数料	405	415
不動産賃貸料	607	808
固定資産受贈益	146	258
その他	672	454
営業外収益合計	1,902	2,004
営業外費用		
支払利息	39	65
不動産賃貸原価	299	396
その他	54	31
営業外費用合計	393	493
経常利益	13,626	14,933
特別利益		
補助金収入	582	511
特別利益合計	582	511
特別損失		
固定資産除却損	30	45
店舗閉鎖損失	38	35
店舗閉鎖損失引当金繰入額	6	18
特別損失合計	75	99
税金等調整前四半期純利益	14,133	15,345
法人税等	5,974	6,143
四半期純利益	8,158	9,202
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,158	9,202

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	8,158	9,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	6
退職給付に係る調整額	8	8
その他の包括利益合計	11	14
四半期包括利益	8,170	9,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,170	9,217

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)		(参考) 前期 (自平成26年6月1日 至平成27年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	48,001	15.8	51,392	15.7	64,180	15.7
化粧品	33,069	10.9	35,018	10.7	44,619	10.9
雑貨	51,825	17.1	55,852	17.0	69,383	17.0
一般食品	165,243	54.6	180,348	55.0	223,774	54.8
その他	4,800	1.6	5,190	1.6	6,509	1.6
計	302,941	100.0	327,803	100.0	408,466	100.0